

出港、その前にライフジャケット

昨年11月に新潟県佐渡島沖で遊漁船が沈没する事故が起きました。新潟港から出港した8.5トンの遊漁船が岩礁にぶつかり浸水したため、船長と釣客10名はライフジャケットを着て海上に脱出。船はまもなく沈みました。釣客が携帯電話で118番通報したため、海保が巡視艇とヘリコプターを派遣、同時に地元の水難救済会に救助要請が行われました。連絡を受けた地元漁協の漁船2隻が現場に急行、海面に浮かんでいた11名全員が救助されました。3名が骨折などの重傷を負いましたが、犠牲者を出すことなく無事で何よりでした。この時の海は悪く波高は2メートルほどで、クーラーボックスや浮輪につかまっていた人もいれば、潮流に流されかけていた人もいたとのことで、救助にあたった漁師さんたちの迅速で的確な救助活動が功を奏したといえるでしょう。また現場の海域に精通した漁師さんだからできた行動だと思われる。

ここで重要なポイントだったのが携帯電話が使用できたこと。船上では防水バックに収めることが大切です。そして何よりもライフジャケットの着用です。車でいえばシートベルト、バイクでいえばヘルメット、船でいえばライフジャケット、「その年の当たり前。」なのですが・・・忘れてしまう方がいるんですね。海難事故等で海中に転落した場合、ジャケット着用者の死亡率が12%なのに対し、非着用者は49%と、約4倍になっており、着用の有無が生死を分ける大きな要因の1つになっています。

平成30年2月から小型船舶の船室外のデッキ上では原則すべての乗船者にライフジャケットを着用させることが船長の義務となっており、うっかり忘れたでは済まされません。「捕まるから着る」のではなく、「無事に帰りたいから着る」だと思います。そうそう、離岸後に航行しながら着用される方をお見かけしますが、ファスナーなどに意識がいきってしまい操船がおろそかになるので、発進前に着ちやいましょう。



船上では防水バックに入れましょう

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 R1年12月16日～R2年1月15日	53 艇
夜間係留数 R1年12月16日～R2年1月15日	0 艇
※棧橋破損につき、夜間係留を中止しています	
保管場所空き状況 令和2年1月25日現在	0 艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

2017年10月の台風によって破壊された防波堤は修復されましたが、波消しブロックに関しては手つかずで、不安定で危険な状態のままです。このためご来場者に立入りをご遠慮頂くよう呼びかけております。この波消しブロック、当初設置された状態から比べるとかなり破損と沈下が進んでおり、本来の役目を果たさなくなりつつあります。前回のような台風の高波をくらったら、再び防波堤が破壊されることは必至で、漁業者の皆さんからも心配の声があがっています。一刻も早く積み増し等の手立てが行われることを望みます。



三浦半島ぶらり

葉山真名瀬(しんなせ)海岸はダイビングスポットとして有名です。四季を通じて利用されますが、冬季は透明度が良いので、週末ともなるとダイバーで賑わいます。ハゼやギンポ、珍しいウミウシなどが観られ、地形もオーバーハングやアーチなど変化に富んでいます。潜るのにはライセンスが必要ですが、思い切ってチャレンジしてみたいかがでしょうか。魚の生態が垣間見え、釣行のヒントになるかも知れません。



遠浅の真名瀬海岸

指定管理者からのお知らせ

保管継続更新のお知らせ

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。2020年がスタートして1ヶ月が過ぎました。さて4月からの新年度に向けて保管継続の手続きを開始いたします。お手数ですが、保管施設使用許可申請書にご記入の上、管理事務所に提出いただきたく存じます。また本年もBAN入会キャンペーンを行っておりますので、未加入の方はこの機会にぜひお願いいたします。本年も安心・安全・安定をモットーに皆様の休日をサポートしたいと思います。これから寒さがピークを迎えますので、風邪など召しませぬようご注意ください。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

冬の出船は寒きびしいですが、見返りも大きいです。刺身でも火を通して絶品の魚ばかり。行かずにはいられないですね。今のカワハギは肝和えが最高です。オニカサゴやホウボウも見た目から想像できないほどの美味しさで、まさに今が旬。早朝は風が強い日が多いので、9時～10時くらいの出港でもよろしいかと思えます。



鍋に最適なマハタ



ホウボウも旬です



美味しい魚いろいろ



好調！アマダイ



GET！尺カワハギ

小田和湾

2月 休日の潮回り

2日(日)	9:59	満潮(121)	17:08	干潮(50)	小潮
9日(日)	11:08	干潮(71)	16:38	満潮(144)	大潮
11日(火)	12:14	干潮(58)	17:58	満潮(144)	中潮
16日(日)	9:01	満潮(123)	15:57	干潮(46)	小潮
23日(日)	10:45	干潮(67)	16:17	満潮(141)	大潮

少しづつ日の出時間が早まり、早朝も明るくなってきました。ただ寒さは相変わらずで、過ごしやすくなるのは昼頃ですね。下半身を冷やすとトイレも近くなるし、足腰にこたえます。暖かな飲み物とちょっと厚めの座布団で防御しましょう。

トラブル回避 ワンポイント

保管中における施設からのお願い事項です。船外機および補機がチルトアップしている艇をお見かけしますが、できるだけダウンした状態での保管をお願いいたします。水栓使用等の都合で各艇の後方を通過する際に通りづらいためかぶつかる可能性が高く、ケガや破損に見舞われるおそれがあります。また脚立やコンテナボックスも通行の妨げになっております。恐れ入りますが、船台に寄せたりデッキ上に載せたりして通行スペースを設けて下さい。ご不便とは存じますが、ご自身を含め、他のご利用者も快適にご利用できるようにご配慮お願い申し上げます。



船外機はチルトダウンを

メンテナンスしましょう

季節柄いつ雪が降ってもおかしくありません。なるべく車の運転は避けたいですが、そうも言ってもらえません。まさかの突然の積雪にはやはりチェーンが必要です。ところが意外に脱着できない方が多いばかりか、以前使用したままケースに入りっぱなしのチェーンも少なくなく、いざ使おうとした時に錆びて使い物にならなかった、なんてことも。まずはご自分のチェーンを点検し、いつでも使える状態にしておきましょう。金属チェーンは錆と摩耗の状態をチェック、ゴム製はひび割れ具合とピンの摩耗をチェックしましょう。万が一、装着中に切れると、フェンダーを傷つけてしまいます。一度、晴れた日に試着されると良いですね。



降られる前に点検を



BANへのご加入はお済みでしょうか？

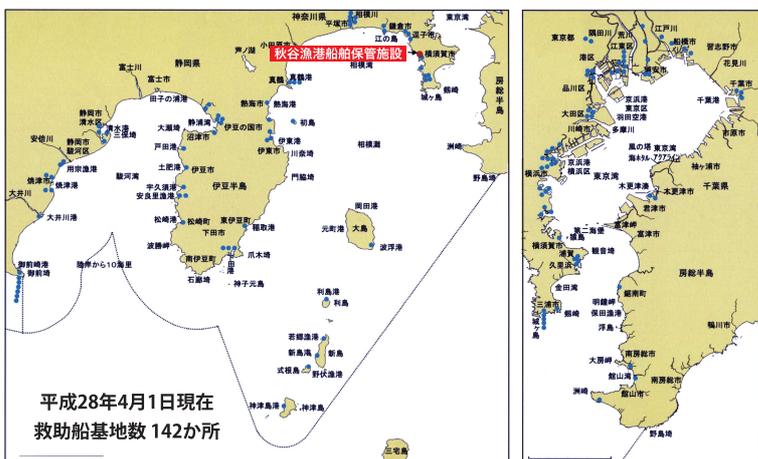
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN(Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。